



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 田辺工業株式会社  
 コード番号 1828 URL <https://www.tanabe-ind.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 四月朔日 義雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理部長 (氏名) 権守 勇一 TEL 025-545-6500

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	38,123	1.1	2,653	1.1	2,742	2.1	1,754	△6.7
2020年3月期	37,708	0.6	2,623	7.3	2,685	7.6	1,880	22.8

(注) 包括利益 2021年3月期 1,864百万円 (△5.0%) 2020年3月期 1,962百万円 (36.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	163.92	—	10.3	8.6	7.0
2020年3月期	175.74	—	12.2	9.0	7.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	33,307	17,816	53.5	1,664.94
2020年3月期	30,530	16,272	53.3	1,520.67

(参考) 自己資本 2021年3月期 17,816百万円 2020年3月期 16,272百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,632	△1,133	367	4,525
2020年3月期	844	△1,257	△497	3,683

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	321	17.1	2.1
2021年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	321	18.3	1.9
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00		18.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	2.3	2,300	△13.3	2,350	△14.3	1,600	△8.8	149.52

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	10,728,000株	2020年3月期	10,728,000株
2021年3月期	27,084株	2020年3月期	27,084株
2021年3月期	10,700,916株	2020年3月期	10,700,916株

（参考）個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	35,537	△0.6	2,751	2.9	2,873	2.3	1,855	△3.5
2020年3月期	35,764	0.3	2,672	12.7	2,808	11.4	1,923	20.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2021年3月期	円 銭 173.37	円 銭 —
2020年3月期	179.74	—

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	31,279		17,208		55.0	1,608.09		
2020年3月期	28,553		15,573		54.5	1,455.34		

（参考）自己資本 2021年3月期 17,208百万円 2020年3月期 15,573百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(継続企業の前提に関する注記) .....	15
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	19
(開示の省略) .....	19
4. その他 .....	20
(参考) 受注及び売上(販売)の状況 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## (全般の状況)

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、国内外の経済活動が停滞し、先行きの不透明感が高まり景気は極めて厳しい状況で推移しました。

設備工事業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響下、公共投資は底堅い動きがありましたが、民間設備投資は一部に持ち直しの動きが見られるものの、総じて慎重な投資判断が続いており、受注・価格競争は厳しい状況で推移しました。

このような状況下で、当社グループはお客様のニーズに合った設備の提案を積極的に行い、受注の確保・拡大に努めてまいりました。設備工事業においては、当社グループの主要顧客である化学業界における設備増強工事、定期修繕工事、電子材、E V素材、半導体製造に関連する充填・洗浄装置等を中心とした受注のほか、高速道路における通信設備工事等の様々な分野からの受注により、前期並みの受注高を維持しました。タイ国の表面処理事業は、タイ国経済の低迷を受け、HDD向け表面処理、自動車部品の表面処理ともに不調であり、前期を下回りました。

売上高は、一部の海外子会社において新型コロナウイルス感染症によるロックダウンや移動制限により、工場の稼働率低下、工事進捗の鈍化等が生じた期間もありましたが、国内においては新型コロナウイルス感染症拡大による施工環境への影響は少なく、前期繰越工事の完成や工事進行基準による完成等が堅調であり、前期並みとなりました。

利益面につきましては、競争が厳しさを増すなか、施工体制の確立、施工効率の改善、原価管理の徹底、新型コロナ禍を契機とした販売費等のコスト削減に取り組んだ結果、営業利益、経常利益は前期を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益については特別損失の計上等があり前期を下回りました。

受注高	40,842 百万円	(前連結会計年度比 2.1%減)
売上高	38,123 百万円	(前連結会計年度比 1.1%増)
営業利益	2,653 百万円	(前連結会計年度比 1.1%増)
経常利益	2,742 百万円	(前連結会計年度比 2.1%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,754 百万円	(前連結会計年度比 6.7%減)
受注残高	17,113 百万円	(前連結会計年度比 18.9%増)

## (セグメントの業績)

前期(比)は、前連結会計年度(比)を示しております。

## (設備工事業)

民間プラント・機械装置を主体としております産業プラント設備工事は、化学系プラントの増設工事(機械・電気一体型)を中心とした受注がありましたが、大型案件が少なく受注高18,678百万円(前期比10.8%減)と前期を下回りました。売上高は、前期繰越工事の完成や工事進行基準による完成等があり、一部の海外子会社において新型コロナウイルス感染症によるロックダウンがあったものの、17,858百万円(前期比4.7%増)と前期を上回りました。

民間プラント保全工事を主体としております設備保全工事は、工場設備の更新や修繕工事、定修工事を中心とした受注が堅調であり、受注高8,918百万円(前期比9.8%増)、売上高8,885百万円(前期比8.1%増)ともに前期を上回りました。

電気計装工事は、産業プラント設備工事部門とのジョイントによる、民間プラントの増設工事に伴う電気計装工事や、高速道路における通信設備の更新工事等の受注により、受注高9,150百万円(前期比9.0%増)と前期を上回りましたが、売上高は繰越工事となる工事等もあり、7,122百万円(前期比2.8%減)と前期を下回りました。

送電工事は、電力会社の設備更新投資や保守等の受注が堅調であり、受注高2,034百万円(前期比2.8%増)と前期を上回りました。売上高は、前期繰越工事の完成や工事進行基準による完成等がありましたが、2,390百万円(前期比7.8%減)と前期を下回りました。

管工事は、官公庁及び民間設備工事の受注は堅調であり、受注高1,067百万円(前期比3.0%増)と前期を上回りました。売上高は繰越となる物件もあること等から841百万円(前期比34.3%減)と前期を下回りました。

設備工事業合計では、受注高39,849百万円(前期比1.5%減)、売上高37,097百万円(前期比1.7%増)となりました。セグメント利益は3,526百万円(前期比1.0%増)となりました。

**(表面処理事業)**

タイ国で事業展開しております表面処理事業は、タイ国経済の低迷、新型コロナウイルス感染症による移動制限等から工場の稼働率低下が生じた期間もあり、自動車部品の表面処理、HDD向け表面処理ともに不調であり、受注高846百万円(前期比18.9%減)、売上高846百万円(前期比18.9%減)となり、前期を下回りました。セグメント損失は106百万円(前期は58百万円の損失)となりました。

**(その他)**

鑄造用工業炉は、受注高147百万円(前期比22.9%減)、売上高178百万円(前期比5.5%減)となりました。セグメント損失は7百万円(前期は4百万円の利益)となりました。

**(2) 当期の財政状態の概況****(資産)**

当連結会計年度末における流動資産の残高は23,883百万円(前連結会計年度末21,646百万円)となり、2,236百万円増加しました。主に現金預金、未成工事支出金等の増加によるものであります。固定資産の残高は9,424百万円(同8,883百万円)となり、540百万円増加しました。主に土地、機械、運搬具及び工具器具備品等の増加によるものであります。

**(負債)**

当連結会計年度末における流動負債の残高は13,210百万円(同12,294百万円)となり、916百万円増加しました。主に短期借入金、未払法人税等の増加によるものであります。固定負債の残高は2,280百万円(同1,963百万円)となり、316百万円増加しました。主に、長期借入金の増加によるものであります。

**(純資産)**

当連結会計年度末における純資産の残高は17,816百万円(同16,272百万円)となり、1,543百万円増加しました。この結果、自己資本比率は53.5%(前連結会計年度末は53.3%)となりました。

**(3) 当期のキャッシュ・フローの概況**

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ841百万円増加し、4,525百万円(前連結会計年度末比22.9%増)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

**(営業活動によるキャッシュ・フロー)**

税金等調整前当期純利益が2,644百万円、減価償却費579百万円、仕入債務の増加259百万円などの収入があり、売上債権の増加549百万円等支出が少なく、営業活動によるキャッシュ・フローは1,632百万円の収入(前連結会計年度末比93.3%増)となりました。

**(投資活動によるキャッシュ・フロー)**

主に土地等の有形固定資産の取得による支出等により、1,133百万円の支出(前連結会計年度末比9.8%減)となりました。

**(財務活動によるキャッシュ・フロー)**

長期借入れによる収入等により、367百万円の収入(前連結会計年度は497百万円の支出)となりました。

**(4) 今後の見通し**

今後の見通しは、国内外経済に影響を与える不確定な要素が多いなか、新型コロナウイルス感染症に対して、今後ワクチン接種も進み、早期収束を期待するところではありますが、同感染症拡大の影響は、予断を許さない状況が続くと予想され、受注環境の先行きは厳しい状況が続くものと思われま

す。このような状況下、当社グループの事業においても、昨年に引き続き、営業案件の中止や延期、労務情勢の変化、仕入れの困難化等同感染症拡大の影響を注視しつつ、事業展開する必要がありますが、次の諸施策を推進することにより、中期的には連結売上高500億円以上、連結営業利益率8%以上、ROE10%以上、海外比率15%以上の達成を目指し、受注の確保、業績の確保に傾注してまいります。

- ①産業プラント・電気計装、建築・土木・設計一括型の大型、高レベルのEPC案件の受注拡大を図ります。
- ②国内拠点の体制強化を図ります。(大牟田、中京、関西、設計部門)
- ③自動化・省力化ニーズに対する当社独自の技術、装置、システムの確立を図ります。
- ④海外子会社のビジネスモデルの再構築および海外子会社との連携による海外事業展開の促進に取り組んでまいります。
- ⑤人材の確保のための求人对策、協力企業との連携強化および人材の早期育成、戦力化を目的とした教育・実務訓練の拡充に取り組んでまいります。
- ⑥新ビジネスモデル構築に向けた取り組みを加速します。(通信関連、ウェアラブルカメラ事業の早期拡販)
- ⑦コンプライアンス態勢のさらなる強化と「働き方改革」に向けた諸施策の実施による効率化・効率的な働き方(設計・施工管理のデジタル化等)の実現に取り組んでまいります。

次期の連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期を現時点で正確に見通すことが困難であります。当感染症による影響は、日本国内においては、ワクチン接種も進み、製造業活動が停止に追い込まれるなどの重大な支障を生じさせないものと仮定し、また、海外子会社においては、将来に向けて徐々に景気回復が進むものと仮定し、現時点での2022年3月期の連結業績予想につきましては、売上高39,000百万円、営業利益2,300百万円、経常利益2,350百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,600百万円を予想しております。なお、今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,683,160	4,525,013
受取手形・完成工事未収入金等	16,373,673	16,902,899
未成工事支出金	1,187,489	1,737,883
その他のたな卸資産	237,813	490,175
その他	166,102	228,874
貸倒引当金	△1,595	△1,672
流動資産合計	21,646,643	23,883,174
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	6,642,301	6,712,294
機械、運搬具及び工具器具備品	4,775,553	5,115,905
土地	2,416,216	3,143,837
リース資産	358,379	358,902
建設仮勘定	664,181	339,061
減価償却累計額	△7,261,703	△7,636,796
有形固定資産合計	7,594,930	8,033,204
無形固定資産	117,379	173,342
投資その他の資産		
投資有価証券	369,367	422,715
繰延税金資産	664,799	673,806
その他	137,145	121,210
投資その他の資産合計	1,171,311	1,217,732
固定資産合計	8,883,621	9,424,279
資産合計	30,530,265	33,307,454



(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,326,232	7,475,744
短期借入金	641,500	912,000
リース債務	45,621	40,269
未払金	1,382,456	1,428,171
未払費用	351,514	480,375
未払法人税等	419,400	602,265
未成工事受入金	881,546	821,656
完成工事補償引当金	36,387	36,372
工事損失引当金	—	5,600
賞与引当金	1,078,892	1,163,017
役員賞与引当金	55,000	60,000
その他	75,694	185,412
流動負債合計	12,294,245	13,210,884
固定負債		
長期借入金	540,000	1,000,000
リース債務	96,426	75,338
長期未払金	130,000	130,000
退職給付に係る負債	1,197,025	1,074,881
固定負債合計	1,963,451	2,280,219
負債合計	14,257,696	15,491,104
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	885,320	885,320
資本剰余金	1,475,320	1,475,320
利益剰余金	14,172,082	15,605,123
自己株式	△7,020	△7,020
株主資本合計	16,525,702	17,958,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,083	107,387
為替換算調整勘定	73,308	△36,323
退職給付に係る調整累計額	△333,525	△213,457
その他の包括利益累計額合計	△253,133	△142,392
純資産合計	16,272,568	17,816,349
負債純資産合計	30,530,265	33,307,454

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
完成工事高	37,708,621	38,123,091
売上高合計	37,708,621	38,123,091
売上原価		
完成工事原価	31,102,692	31,547,642
売上原価合計	31,102,692	31,547,642
売上総利益		
完成工事総利益	6,605,929	6,575,448
売上総利益合計	6,605,929	6,575,448
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	1,227,633	1,244,744
賞与引当金繰入額	390,068	427,392
役員賞与引当金繰入額	55,000	60,000
退職給付費用	65,430	66,782
減価償却費	183,182	215,563
事業税	94,995	83,983
その他	1,966,351	1,823,876
販売費及び一般管理費合計	3,982,661	3,922,342
営業利益	2,623,267	2,653,106
営業外収益		
受取利息	1,333	940
受取配当金	12,311	11,196
受取地代家賃	38,170	40,897
受取賠償金	14,407	—
受取出向料	—	18,088
為替差益	769	11,495
その他	30,753	39,987
営業外収益合計	97,745	122,605
営業外費用		
支払利息	12,901	15,729
債権売却損	5,243	5,150
コミットメントフィー	16,899	9,799
その他	740	2,075
営業外費用合計	35,785	32,755
経常利益	2,685,227	2,742,956
特別利益		
固定資産売却益	528	6,000
受取補償金	51,392	—
受取保険金	28,822	—
特別利益合計	80,743	6,000

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別損失		
固定資産売却損	1,178	2,204
固定資産処分損	21,665	5,336
減損損失	11,610	58,329
投資有価証券売却損	—	38,378
その他	2,943	—
特別損失合計	37,397	104,248
税金等調整前当期純利益	2,728,572	2,644,708
法人税、住民税及び事業税	836,103	977,715
法人税等調整額	11,935	△87,075
法人税等合計	848,038	890,640
当期純利益	1,880,534	1,754,067
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,880,534	1,754,067

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,880,534	1,754,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70,035	100,303
為替換算調整勘定	117,761	△109,631
退職給付に係る調整額	33,809	120,068
その他の包括利益合計	81,535	110,740
包括利益	1,962,069	1,864,808
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,962,069	1,864,808
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	885,320	1,475,320	12,580,473	△7,020	14,934,092
当期変動額					
剰余金の配当			△288,924		△288,924
親会社株主に帰属する当期純利益			1,880,534		1,880,534
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,591,609	-	1,591,609
当期末残高	885,320	1,475,320	14,172,082	△7,020	16,525,702

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	77,119	△44,452	△367,335	△334,668	14,599,423
当期変動額					
剰余金の配当					△288,924
親会社株主に帰属する当期純利益					1,880,534
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△70,035	117,761	33,809	81,535	81,535
当期変動額合計	△70,035	117,761	33,809	81,535	1,673,144
当期末残高	7,083	73,308	△333,525	△253,133	16,272,568

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	885,320	1,475,320	14,172,082	△7,020	16,525,702
当期変動額					
剰余金の配当			△321,027		△321,027
親会社株主に帰属する当期純利益			1,754,067		1,754,067
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,433,040	-	1,433,040
当期末残高	885,320	1,475,320	15,605,123	△7,020	17,958,742

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	7,083	73,308	△333,525	△253,133	16,272,568
当期変動額					
剰余金の配当					△321,027
親会社株主に帰属する当期純利益					1,754,067
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	100,303	△109,631	120,068	110,740	110,740
当期変動額合計	100,303	△109,631	120,068	110,740	1,543,781
当期末残高	107,387	△36,323	△213,457	△142,392	17,816,349

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,728,572	2,644,708
減価償却費	573,508	579,879
減損損失	16,129	58,329
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	165	76
賞与引当金の増減額 (△は減少)	63,525	89,125
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△28,553	△23,220
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△35	27
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△28,042	5,600
受取利息及び受取配当金	△13,644	△12,136
支払利息	12,901	15,729
為替差損益 (△は益)	△6,616	△4,733
投資有価証券売却損益 (△は益)	△13	38,378
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,943	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	649	△3,795
有形固定資産除却損	15,389	803
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,751,836	△549,133
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	124,111	△550,389
たな卸資産の増減額 (△は増加)	32,082	△257,215
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△6,210	△65,486
仕入債務の増減額 (△は減少)	△245,064	259,119
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	376,453	△46,066
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	14,695	121,309
その他	74,859	130,511
小計	1,955,971	2,431,419
利息及び配当金の受取額	13,644	12,136
利息の支払額	△12,906	△16,287
法人税等の支払額	△1,112,409	△794,966
営業活動によるキャッシュ・フロー	844,300	1,632,302
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,224,554	△1,423,694
有形固定資産の売却による収入	6,371	258,428
無形固定資産の取得による支出	△6,754	△13,607
投資有価証券の取得による支出	△5,291	△54,801
投資有価証券の売却による収入	502	88,754
貸付けによる支出	△3,000	—
その他	△24,470	11,306
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,257,195	△1,133,614

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	181,500	200,000
長期借入れによる収入	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△380,000	△460,000
配当金の支払額	△287,642	△319,684
リース債務の返済による支出	△11,153	△52,377
財務活動によるキャッシュ・フロー	△497,295	367,938
現金及び現金同等物に係る換算差額	35,864	△24,774
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△874,326	841,852
現金及び現金同等物の期首残高	4,557,487	3,683,160
現金及び現金同等物の期末残高	3,683,160	4,525,013



## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、活動拠点ごとに設備工事業を主体とした事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは「設備工事業」「表面処理事業」の2つを報告セグメントとしております。

「設備工事業」は産業プラント設備工事、設備保全工事、電気計装工事、送電工事、管工事等の設備工事に関連する事業を展開しております。

「表面処理事業」はタイ国において当社の連結子会社が表面処理（メッキ）事業を展開しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準を除き、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続きに準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	設備工事業	表面処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,476,247	1,043,021	37,519,269	189,351	37,708,621
計	36,476,247	1,043,021	37,519,269	189,351	37,708,621
セグメント利益	3,492,315	△58,010	3,434,305	4,447	3,438,753
セグメント資産	26,384,239	2,185,292	28,569,532	205,047	28,774,579
その他の項目					
減価償却費	399,674	152,362	552,036	6,737	558,773
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	642,868	699,982	1,342,851	3,850	1,346,702

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである鑄造用工業炉事業等でありませす。

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	設備工事業	表面処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,097,884	846,226	37,944,110	178,981	38,123,091
計	37,097,884	846,226	37,944,110	178,981	38,123,091
セグメント利益	3,526,887	△106,544	3,420,342	△7,988	3,412,354
セグメント資産	29,412,455	1,877,633	31,290,089	106,179	31,396,268
その他の項目					
減価償却費	415,494	134,071	549,565	5,615	555,181
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,503,170	445,488	1,948,658	—	1,948,658

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである鑄造用工業炉事業等であり  
ます。

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	37,519,269	37,944,110
「その他」の区分の売上高	189,351	178,981
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	37,708,621	38,123,091

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,434,305	3,420,342
「その他」の区分の利益	4,447	△7,988
セグメント間取引消去	—	—
全社費用(注)	△815,485	△759,247
連結財務諸表の営業利益	2,623,267	2,653,106

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	28,569,532	31,290,089
「その他」の区分の資産	205,047	106,179
全社資産(注)	1,755,685	1,911,185
連結財務諸表の資産合計	30,530,265	33,307,454

(注) 全社資産は、主に提出会社での余資運用資金(現預金及び有価証券)及び管理部門に係る資産等であり  
ます。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	552,036	549,565	6,737	5,615	22,797	20,618	581,571	575,800
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,342,851	1,948,658	3,850	—	123,611	200,722	1,470,314	2,149,381

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に全社共通の目的で使用する資産の設備投資額であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

設備工事事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイ国	中国	シンガポール	マレーシア	合計
6,049,619	1,507,311	1,464	29,459	6,775	7,594,930

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
デンカ㈱	5,309,767	設備工事事業

当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

設備工事事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイ国	中国	シンガポール	マレーシア	合計
6,798,517	1,207,601	667	21,122	5,295	8,033,204

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
デンカ㈱	5,941,413	設備工事業
AGC㈱	4,011,817	設備工事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	設備工事業	表面処理事業	計			
減損損失	—	—	—	—	11,610	11,610

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである鑄造用工業炉事業等でありま  
す。

なお、「全社・消去」の区分に記載している11,610千円は、各報告セグメントに配分していない遊休資産に係  
る減損損失であります。

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	設備工事業	表面処理事業	計			
減損損失	—	58,329	58,329	—	—	58,329

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである鑄造用工業炉事業等でありま  
す。

報告セグメント「表面処理事業」事業用資産について、収益性の低下に伴い、投資額の回収が見込めなくなっ  
たため、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,520円67銭	1,664円94銭
1株当たり当期純利益	175円74銭	163円92銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式が 存在しないため記載しておりませ ん。	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式が 存在しないため記載しておりませ ん。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,880,534	1,754,067
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,880,534	1,754,067
期中平均株式数 (千株)	10,700	10,700

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## (開示の省略)

上記以外の注記につきましては、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

## 4. その他

(参考) 受注及び売上(販売)の状況

## (1) 受注実績

(単位:千円)

区分		前連結会計年度	当連結会計年度	比較増減	増減率%
設備工事業	産業プラント設備工事	20,939,765	18,678,597	△2,261,168	△10.8
	設備保全工事	8,120,014	8,918,349	798,335	9.8
	電気計装工事	8,398,034	9,150,672	752,637	9.0
	送電工事	1,978,550	2,034,927	56,377	2.8
	管工事	1,036,357	1,067,013	30,656	3.0
	小計	40,472,721	39,849,559	△623,161	△1.5
表面処理事業		1,043,021	846,226	△196,795	△18.9
その他	鑄造用工業炉	190,881	147,090	△43,790	△22.9
合計		41,706,624	40,842,876	△863,748	△2.1

## (2) 売上実績

(単位:千円)

区分		前連結会計年度	当連結会計年度	比較増減	増減率%
設備工事業	産業プラント設備工事	17,054,193	17,858,202	804,009	4.7
	設備保全工事	8,219,584	8,885,082	665,498	8.1
	電気計装工事	7,329,465	7,122,731	△206,734	△2.8
	送電工事	2,592,322	2,390,806	△201,516	△7.8
	管工事	1,280,681	841,060	△439,620	△34.3
	小計	36,476,247	37,097,884	621,636	1.7
表面処理事業		1,043,021	846,226	△196,795	△18.9
その他	鑄造用工業炉	189,351	178,981	△10,370	△5.5
合計		37,708,621	38,123,091	414,470	1.1

## (3) 受注残高

(単位:千円)

区分		前連結会計年度	当連結会計年度	比較増減	増減率%
設備工事業	産業プラント設備工事	9,052,006	9,872,401	820,394	9.1
	設備保全工事	1,167,362	1,200,629	33,266	2.8
	電気計装工事	3,330,517	5,358,457	2,027,940	60.9
	送電工事	512,870	156,991	△355,878	△69.4
	管工事	271,198	497,151	225,952	83.3
	小計	14,333,956	17,085,631	2,751,675	19.2
表面処理事業		—	—	—	—
その他	鑄造用工業炉	59,832	27,941	△31,890	△53.3
合計		14,393,788	17,113,573	2,719,784	18.9

- (注) 1. 連結子会社タナベタイランド社は表面処理事業と、機械装置は産業プラント設備工事業に区分して表示しております。
2. 連結子会社田工実業(上海)有限公司、タナベエンジニアリングシンガポール社及びタナベテクニカルサービスマレーシアは産業プラント設備工事業に含めて表示しております。
3. 千円未満切捨表示しております。